

誓約書

- 1 私は、民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第1項又は第2項の規定により成年被後見人又は被保佐人とみなされる者に該当せず、また、破産者で復権を得ないものに該当しない者であることを誓約します。
- 2 私は、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項に規定する一般競争入札に参加させることができない者及び同条第2項各号に該当すると認められる者のいずれにも該当しません。
- 3 私は、北海道が行う指名競争入札に関する指名を停止されている者に該当しません。
- 4 私は、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。)第2条第2号に規定する暴力団等であるとして北海道警察本部からとして排除要請がある者^{*}に該当しません。
- 5 私は、次に掲げる不当な行為は行いません。
 - (1) 見積りにおいて、その公正な執行を妨げ、又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正な利益を得るために連合すること。
 - (2) 見積者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げること。
 - (3) 契約の履行をしないこと。
 - (4) 契約に違反し、契約の相手方として不相当と北海道に認められること。
 - (5) 見積りに関し贈賄などの刑事事件を起こすこと。
 - (6) 社会的信用を失墜する行為をなし、契約の相手方として不相当と認められること。
 - (7) 天災その他不可抗力の事由がなく、履行遅延をすること。
- 6 私は、貴局の「公告」「少額売払見積心得」及び「請書案」の各条項を熟覧し、これらについてすべて承知の上、参加しますので、後日これらの事柄について貴局に対し一切異議、苦情などは申しません。

令和 年 月 日

住所

氏名

⑧

北海道上川総合振興局長 様

(注) ご本人が内容を確認のうえ、ご本人の署名又は記名押印してください。

なお、提出の際は母国語の訳文を付けるか、本人署名欄下に「上記契約内容を〇〇語で通訳し、理解したうえで本人が署名しました 通訳人〇〇〇〇(署名)印」と記載してください。

※ 排除要請がある者とは次のいずれかに該当するものをいいます。

ア 暴対法第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)

イ 暴対法第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)

ウ 一般競争入札に付する物件を、落札後、暴力団の事務所その他これに類するもの(公の秩序又は善良な風俗に反する目的その他社会通念上不適切と認められるもの)の用に供しようとするもの

エ 次のいずれかに該当するもの

(ア) 法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者が暴力団員であるもの又は暴力団員がその経営に実質的に関与しているもの

(イ) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用するなどしているもの

(ロ) 暴力団若しくは暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与しているもの

(ハ) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの

(ニ) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用しているもの

オ 上記アからエまでに該当するものの依頼を受けて見積りに参加しようとするもの